

1 目的

農業高校の生徒として、様々な事業を体験することで、農業の魅力について興味・関心を高め、地域や関係機関との連携を促進し、農業後継者としてふさわしい人材の養成及び農村社会を支えるリーダー的人材の育成を目的とする。

2 実施状況

(1) アグリキッズスクール

7月29日、出水地区の小学生41名が参加して、本校にて実施した。牛のブラッシング、あんパンづくり、花苗のたねまき等の体験学習を行った。本校生は補助員を務め、小学生に本校農業教育の特色を紹介するとともに、食と農の大切さを指導した。



アグリキッズスクール

(2) 高校生販売甲子園

11月21日～22日、高崎市で開催された大会に、食品技術科6名、総合学科3名が出場した。「鶴翔コロッケ」「あじ茶漬け」の実演販売と3年A組加工品販売を行い、県外の方に本校の教育内容と阿久根の魅力を知っていただけるようPR活動に努めた。本校は全国39チームの中で、アイデア・接客等が高く評価され、準優勝を獲得することができた。



高校生販売甲子園

3 今後の課題及び取組

今年度は阿久根市や関係機関の協力のもと「鶴翔ポテト」や「旨鹿コンフィ」等を商品開発した。うましか甲子園や販売甲子園での販売実習、元気だぞ！いずみ農業や文化祭でのプレゼン等、活動実績を報告する機会が増えた。進路面では、研修後就農1名、鹿児島大学農学部進学1名、農業大学校進学3名、農業関連企業就職12名で、農業関連への進路が昨年度（6名）に比べ大幅に増えており、事業の成果が着実に現れている。



中学生体験入学（草花）

